



あなたの背負いすぎを 軽くするために



第1回

平成25年 **1月6日** 日

講師 **宮内 康二氏**
東京大学政策ビジョン研究センター特任助教

成年を後見する仕事の話

<後見概論>

実例を中心に、成年後見とはどんな制度か、分かりやすく紹介します。後見人の役割としての**身上監護**と**財産管理**について具体的に解説します。

第2回

平成25年 **2月16日** 土

講師 **牧 陽子氏**
群馬大学医学部保健学科非常勤講師、作業療法士

社会性の障害としての認知症

認知症は社会生活障害と定義されます。物忘れて周囲が気付くケースが大半ですが、一見、認知機能が保たれているように思われる場合でも、状況に応じた適切な判断が損なわれている場合があります。このような場合には、早期に成年後見制度の適応が望まれますが、本人は不適切な判断をしてしまう事の自覚の無い場合も多くあります。今回、この社会生活機能に焦点をあてて解説をします。

第3回

平成25年 **3月16日** 土

講師 **小池 信行氏**
(社)後見人サポート機構代表理事、弁護士

成年後見の今までとこれから

<司法の現場から>

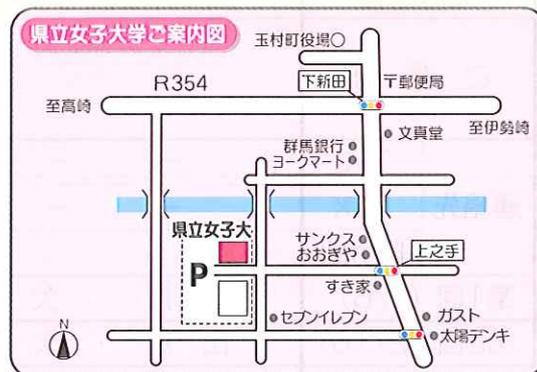
成年後見制度立法に関与した経緯を踏まえ、これまでの成年後見、これからの成年後見について、特に「市民後見」「法人後見」の特徴に触れながら解説します。



こんなあなたに

ケアマネ・ヘルパー・施設職員の方、区長・役員・民生委員の方、身内の看護・介護をしている方etc

- 時間** 毎回、午後1:30~4:00 (受付 午後1時より)
- 会場** 群馬県立女子大学 (新館/第3講義室)
群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
- 定員** 80名 定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
- 参加費** **無料**
- 申込・問合せ** 裏面の申込書にご記入の上、FAX、メール、または郵送で
TEL/FAX : 0270-75-1436
E-mail : wsg@ark.ocn.ne.jp
郵 送 : 〒370-1132 佐波郡玉村町下新田1023-6
NPO法人 ウェルサポートぐんま 宛



講師紹介

【講師】宮内 康二

- ・東京大学政策ビジョン研究センター特任助教
- ・一般社団法人 後見人サポート機構事務局長

90年代にアメリカの大学院でジェロントロジー（老年学）を学び、高齢者の権利擁護と可能性を追求する活動の草分け的存在。研究職の枠に留まらず、行政や裁判所の働きを市民の視点で動かしていく熱血漢。主著『成年後見制度が支える老後の安心』（小学館101新書）

【講師】牧 陽子

- ・群馬大学医学部保健学科非常勤講師 ・作業療法士
- ・日本老年精神医学会会員 ・日本認知症学会会員

1985年東京大学卒業後12年間の主婦生活の後、京都大学医療短大に再入学、その後、京都大学医学部で修士課程、国立自然科学機構生理学研究所で理学博士を取得。現在、群馬大学の山口晴保教室の一員として、認知症を社会認知障害ととらえる観点から、認知症の人を理解し、支える人達を支援する研究と活動で活躍中。

【講師】小池 信行

- ・弁護士
- ・一般社団法人 後見人サポート機構代表理事

裁判官や検事の任官を経て、法務行政や立法に携わる。特に、成年後見関連法の立案・成立に関与し、成年後見制度の生みの親ともいえる存在。司法の現場だけでなく、この制度の理念を生かすために、市民後見人の活動の重要性を説き続けサポートしている。

FAX : 0270-75-1436

E-mail・郵送可（オモテをご覧ください）

市民後見連続研修会 受講申込書

お早めにお申し込み下さい。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

		1	2	3
フリガナ				
お名前				
所属団体名 又は職種				
ご住所		〒 -	〒 -	〒 -
連絡先	TEL	-	-	-
	FAX	-	-	-
	E-mail			
第1回 (1/6)		出席・欠席	出席・欠席	出席・欠席
第2回 (2/16)		出席・欠席	出席・欠席	出席・欠席
第3回 (3/16)		出席・欠席	出席・欠席	出席・欠席

3回連続受講を希望しますが、各回の出席予定を○で囲んで下さい。

市民後見推進事業（厚生労働省老健局補助事業）

講談を聞いて納得！ 成年後見制度

講談師（かんだおりね）

神田 織音

演目

第一話 認知症の老姉妹食い物に

第二話 経済的虐待を防ぐために

第三話 ナオト君だって一人の人間なんだよ

〈講談台本作成／社団法人成年後見事務所アンカー〉

●プロフィール

高校時代から芝居の勉強を始める。
その後、約10年芝居に携わる。

- ・平成11年4月
講談師、神田香織に師事
- ・平成11年9月
神田おりねで前座デビュー
- ・平成15年4月
二つ目昇進、神田織音に改名
- ・平成18年12月
横浜市社会福祉会と共同で成年後見制度を講談で語る活動を始める。以後、全国各地で「成年後見講談」を実施し、好評を得ている。

解説（みやうちこうじ）

宮内 康二



●プロフィール

南カリフォルニア大学ジェロントロジー大学院修了
東京大学政策ビジョン研究センター市民後見研究実証プロジェクト
特任助教
一般社団法人後見人サポート機構事務局長

〈当日は相談コーナーもあります。先着順で5名様の後見相談を承ります。〉

共同主催

桐生市・玉村町・東京大学政策ビジョン研究センター市民後見研究実証プロジェクト・一般社団法人後見人サポート機構

問合せ先

特定非営利活動法人成年後見センター群馬 TEL.027-264-0801



平成25年

1月24日(木)

〈午後1時開場／1時30分開演〉

桐生市市民文化会館 小ホール

〈入場無料〉

講談で
学ぶ

せいねん

成年

こうけん

後見

せいど

制度

特定非営利活動法人成年後見センター群馬

法人設立／平成22年10月

設立の目的／市や町と連携して後見制度の発展を図ること。

●行政との関わり

平成23年度、24年度 群馬県玉村町 成年後見制度の普及啓発及び相談業務 受託
平成23年度、24年度 群馬県玉村町 市民後見推進事業（厚労省モデル事業）受託

●今、実行していること

- ☆ **相談会** 毎月第3水曜日 午前中 会場／玉村町勤労者センター
- ☆ **電話相談** 平日10:00～15:00 電話番号 027-264-0801
- ☆ ご相談の中からお依頼を受けて、**後見人**を引き受けています。

成年後見について、ご相談をお受けしています。

講演会参加申込書

申込日 年 月 日

		1	2
フリガナ			
お名前			
ご住所		〒	〒
連絡先	TEL	()	()
	携帯	-	-
	e-mail		

●必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号へ送信して下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

申込先 FAX 番号 0270-21-8207

講談で学ぶ成年後見制度

平成25年1月25日(金) 11:00~12:00

於 リサイクルセンター 会議室

講談内容

第1話 認知症の老姉妹食い物に
～過剰工事 3年間で数千万円分～

第2話 経済的虐待を防ぐために
～家族による預貯金や年金の使い込み～

台本作成：社団法人 成年後見事務所 アンカー

講談師 神田織音



= プロフィール =

芸歴 高校時代から芝居の勉強を始める。その後約十年芝居に携わる。
1999年4月 神田香織に入門 講談協会所属(芸名 神田おりね)
1999年9月 前座
2003年4月 ニツ目昇進(芸名 神田織音)
2011年4月 真打昇進

現在では地域寄席や学校・敬老会等のイベントで口演を行っている。
特に成年後見制度のPR講談は実話を基に成年後見制度の必要性を訴えている。NHKラジオ「日曜バラエティ」レギュラーに出演中。

講師 宮内康二



= プロフィール =

南カリフォルニア大学ジェロントロジー大学院修了
東京大学政策ビジョン研究センター
市民後見研究実証プロジェクト特任助教
一般社団法人後見人サポート機構事務局長

共同主催 伊勢崎市 伊勢崎市民生委員児童委員連絡協議会 玉村町
東京大学政策ビジョン研究センター 市民後見研究実証プロジェクト
一般社団法人 後見人サポート機構

事務局 特定非営利活動法人 成年後見センター群馬